

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会
デジタルコードレス電話作業班（第7回） 議事録

1 日時

令和2年2月18日（火） 10:00~11:30

2 場所

総務省 10階 共用10階会議室

3 出席者（敬称略）

主任 : 杉山 隆利

構成員 : 伊藤 泰成、大谷 満、金子 雅彦、上村 治、酒井 浩、標 淳也、
白石 和久、武久 吉博、近 義起、前田 規行、森川 和彦、森 睦巳、
上山 星人（説明者）

事務局 : 総務省移動通信課 加藤課長補佐、鈴木係長、佐藤官、松元官

4 配布資料

資料番号	資料名	作成者
資料作7-1	第6回作業班（メール審議）の結果	事務局/XGP-F
資料作7-2	デジタルコードレス電話作業班報告書（案）概要	事務局/XGP-F
資料作7-3	デジタルコードレス電話作業班報告書（案）	事務局/XGP-F

5 議事

(1) 第6回作業班（メール審議）について

資料作7-1に基づき事務局から説明が行われた。特段の質疑応答はなかった。

(2) デジタルコードレス電話作業班報告書（案）について

資料作7-3に基づき事務局（各章概要及び第5章）、上山説明者（第1章）、武久構成員（1.5.2）白石構成員（第2章、第3章及び第4章）から説明が行われた。主な質疑応答は以下のとおり。

金子構成員 : 資料作7-3の7ページの表1.3-1について、自営PHSの送信出力の記載に誤りがあるので訂正していただきたい。

杉山主任 : 同じ表について、無線LANの送信出力についても記載に誤りがあるので訂正していただきたい。

阪口主任代理 : 「1.3.2 ローカル5Gのアンカーとしての活用」について、イメージ図を追加する等で利用シーンが分かりやすい記述にしていただきたい。また、「ローカル5G」、「プライベートLTE」、「アンライセンスLTE」の3つの似た用語があるため、文中で言葉の定義を記述するなど、適切な表現にしていただきたい。

「1.5.2 DECT-2020方式を含む新たな規格」の第4段落について、5G-NRは3GPPで定義された用語なので、「ETSI/DECT Forum が5G-NR RIT の一方式としてIMT-2020 に提案の inputs を行い」ではなく「ETSI/DECT Forum がIMT-2020 の一方式の提案の inputs を行い」が正しい。

伊藤構成員 : 第3章のうち、2GHzの携帯端末からの影響について、現状ではPHS保護のためにリソースブロック制限を行って運用しているが、本検討では当該制限は行わない前提で計算されている点を明確に記述していただきたい。

阪口主任代理 : 「2.8 移動体空間における利用」で「移動体空間」という用語が使われているが、どこでも移動しながら通信できると誤って認識される可能性があるため、適切な表現を検討して頂きたい。

事務局：ご指摘の点については関係する構成員とも確認の上、報告書案の修正を行う。また、移動体空間における利用は、本検討では一の構内に準ずる閉空間として、列車内、船舶内及び航空機内での利用を認めたいということであり、関係する構成員とも確認の上、適切な表現に改める。

(3) その他

事務局より、以下三点の周知を行った。

- ・報告書案について、更なるコメント等あれば、2月21日までに事務局へ連絡をいただきたい。
- ・その後、事務局にて修正等を行い、改めて、メールにて構成員に確認頂く予定。
- ・3月の第1週までに合意を得られれば、3月10日の陸上無線通信委員会にて、作業班としての報告を行う予定。

(閉会)